

2025年11月28日  
茨城県土木部都市局下水道課

## 下水道管路の全国特別重点調査（優先実施箇所）の要対策延長について

2025年9月17日に公表した、本県の全国特別重点調査（優先実施箇所）の結果について、対策工法等の検討とともに精査したところ、真に速やかな対応が必要な緊急度Ⅰの要対策延長は、約2.1kmとなりましたので公表します。

### 記

#### 1 要対策延長（精査後）について

緊急度Ⅰの要対策延長 約2.1km（公表時 約10.5km）

お問い合わせ先  
茨城県土木部都市局下水道課 住谷  
TEL 029-301-4684

# 下水道管路の全国特別重点調査（優先実施箇所）の要対策延長について 2025.11.28 下水道課

- 9月17日に公表した調査結果について、対策工法等の検討とともに精査したところ、真に速やかな対応が必要な **緊急度 I の要対策延長は、約 2.1 km** となりました。（公表時は約 10.5 km）
- 県では、**精査後の約 2.1 km について、優先的に対策を実施し、早期の対策完了を目指します。**
- 公表時との差約 8.4 km については、緊急度 I の対策完了後、速やかに着手し、5年以内の完了を目指します。

## 【精査による結果の比較（イメージ）】



## 【計上の考え方】

**公表時**  
マンホール間を一連区間として、重度の損傷（ランクA）と中度の損傷（ランクB）を緊急度 I として全て計上

➡

**精査後**  
真に速やかな対応が必要な重度な損傷（ランクA）のみを計上

## 計上方法の比較（上図の場合）

	公表時 (①+②+③)
①腐食 A (20m)	○
②クラック A (1m)	○
③腐食 B (20m)	○
合計	4.1 m

➡

精査後 (①+②)	
①腐食 A (20m)	○
②クラック A (1m)	○
③腐食 B (20m)	×
合計	2.1 m

## ◆全国特別重点調査（優先実施箇所）の要対策延長

流域等	緊急度Ⅰ	
	要対策延長 (R7.9公表時)	要対策延長 (R7.11精査後)
霞ヶ浦湖北流域下水道	2,807 m	53 m
霞ヶ浦常南流域下水道	7,054 m	1,371 m
那珂久慈流域下水道	455 m	425 m
鹿島臨海特定公共下水道	203 m	203 m
<b>合 計</b>	<b>10,519 m</b>	<b>2,052 m</b>

